

平成 19 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 ティアック株式会社
代表者名 取締役社長 英 裕治
(コード番号 6803 東証第 1 部)
問合せ先 I R グループマネジャー
水石 和夫
(TEL 0422-52-5009)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 11 月 17 日発表)	70,000	200	△500
今回修正予想 (B)	68,000	200	△500
増減額 (B-A)	△2,000	0	0
増減率	△2.9	0.0	—
前期 (平成 18 年 3 月期) 実績	84,778	833	△1,577

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) △3 円 18 銭

(2) 単体業績予想

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 11 月 17 日発表)	54,000	△500	△1,300
今回修正予想 (B)	49,000	△500	△600
増減額 (B-A)	△5,000	0	700
増減率	△9.3	—	—
前期 (平成 18 年 3 月期) 実績	62,079	442	△1,106

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) △3 円 71 銭

2. 理由

連結につきましては、周辺機器事業における光ディスクドライブの新製品の投入遅れ、フロッピーディスクドライブの市場縮小等の影響から売上高を下方修正いたします。一方、コンシューマ機器事業が米国を中心に好調に推移していることから、経常利益は据え置きます。本日別途開示しております特別損益の発生につきましては、投資有価証券（非上場関係会社株式）の売却に伴う特別利益 598 百万円が連結では僅少となり、また台湾の周辺機器メーカーとの訴訟解決に伴う和解金 70 万米ドル（約 84 百万円）の特別利益、海外子会社希望退職者募集による退職金支給見込額約 85 百万円の特別損失を業績予想に反映しました結果、影響が僅少であることから当期純利益につきましても据え置きます。

単体につきましても、連結と同様の理由により売上高を下方修正、経常利益は据え置きます。当期純利益は、投資有価証券（非上場関係会社株式）の売却に伴う特別利益 598 百万円、台湾の周辺機器メーカーとの訴訟解決に伴う和解金 70 万米ドル（約 84 百万円）の特別利益の発生により上方修正いたします。

<業績等の予想に関する注意事項>

※上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上